

各関係機関の長 殿

国立研究開発法人

国立精神・神経医療研究センター理事長

(公印省略)

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

知的・発達障害研究部長の公募について（依頼）

当センターの運営にあたりまして、日頃より格段のご協力を頂きまして、厚くお礼申し上げます。さて、この度、当センター精神保健研究所では、知的・発達障害研究部長を公募することとなりました。つきましてはご多用中恐縮に存じますが、貴学及び貴機関において意欲的で適格な方がおられましたら、下記の書類を添えてご応募下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 職名および人数

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所

知的・発達障害研究部長 1名（研究職）

2. 職務内容

知的・発達障害研究部は、小児期に生じる知的障害などの発達の障害や児童精神・小児神経疾患に関する病態解明研究、治療法開発研究、各種調査ならびに教育研修事業を担当しています。当該研究部長は発達障害者支援法等を踏まえて国の施策と緊密に連携し、我が国の発達障害児・者の医学的治療介入、切れ目のない細やかな支援、社会適応の向上のために指導的役割を果たすことが求められます。当研究部は現在、以下の二室の体制からなっています。

（発達機能研究室）

発達機能研究室は、精神神経発達に係る基礎生理学的研究に関することを担当する。

（知的障害研究室）

知的障害研究室は、知的障害など発達の障害の病態解明、診断及び精神保健に係る心理学的、社会学的及び生物学的調査研究に関することを担当する。

3. 応募資格

上記職務内容に関する十分な研究実績を有すること。また、医師として実際に知的障害などの発達障害児・者に対する診療業務に従事し、各機関との連携や指導の経験があり、博士号もしくは同等以上の能力を有する者。

4. 採用予定年月日

令和2年4月1日

5. 提出書類

(1) 履歴書(写真添付 様式自由)

(2) 業績目録

原著、総説、著書、その他に分けてまとめ、学会発表は国際学会、国内学会の別、特別講演及びシンポジウム並びに一般報告に分けてまとめる。また、その他には社会活動、教育活動の有無及びその内容も記載する。

(3) 主要論文5編の別刷(コピーでも可)を10部ずつ

(4) 現在行っている研究及び将来の研究に対する抱負(2400字程度A4版にて作成)

(5) 理事長あて推薦状1通

6. 選考方法

書類選考並びにセミナー及び面接審査

(セミナー及び面接審査の日程については、書類選考合格者に別途ご連絡いたします。)

7. 勤務形態及び給与並びに身分

(1) 身分：国立研究開発法人職員(常勤職員) ※6ヶ月間は試用期間です。

(2) 給与：基本給(経験年数により決定します)、地域手当、通勤手当等センター給与規程に基づき支給

(3) 賞与：6月及び12月

(4) 勤務形態：フレックス制、1週38時間45分勤務

(5) 休日：土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始(12/29～1/3)

(6) 休暇：年次有給休暇、リフレッシュ休暇、病気休暇、忌引等

(7) 保険：共済組合(健康保険、年金)、雇用保険、労災保険加入

(8) 退職手当：有

8. 提出締切日

令和元年11月1日(金)必着

9. 書類送付先

〒187-8553

東京都小平市小川東町4-1-1

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所長宛

(封筒に「知的・発達障害研究部長応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送のこと。)

10. 問い合わせ先

国立精神・神経医療研究センター 研究所事務係

TEL 042-346-1943

FAX 042-346-1944

なお、国立精神・神経医療研究センターの概要は<http://www.ncnp.go.jp/>を参照下さい。